

●正念場の秋来たる あきらめるにはまだ早い しがみつけ

全国の受験生に弱気の「秋風」が吹き始める時期

→ こういうときこそ「強気」で攻める 苦しい時に「真価」が問われる

★「困難は分割せよ。」 (デカルト)

【9月行事予定 (3年生関係)】

日	曜	行 事	教室 開放	SC	食堂 ハシ
1	土		★		
2	日		★		
3	月				○
4	火			※	○
5	水				○
6	木	素点生徒確認 センター試験説明会 (7限)			○
7	金	体育祭学年練習 (1・2限 3年生)			○
8	土	オープンスクール(AM)	★		
9	日		★		
10	月	体育祭予行準備			○
11	火	体育祭予行		※	○
12	水	予行予備日			○
13	木	体育祭準備 (40分×7限) 金曜日授業			○
14	金	体育祭 第2回考査発表			○
15	土		★		
16	日	ベネッセ駿台マーク模試	★		
17	月	ベネッセ駿台マーク模試 小論文模試			
18	火	体育祭予備日①		※	○
19	水	体育祭予備日②			○
20	木	体育祭予備日③ 授業6限まで			○
21	金	考査週間 7限LHR			○
22	土		★		
23	日				
24	月				
25	火			※	○
26	水				○
27	木				○
28	金	第2回考査①			
29	土		★		

●センター試験に向けて準備開始 9月6日(木) センター試験説明会

- ・「大学入試センター試験」の「出願書類」がこの日に配付され、出願に関する重要な説明が行われます。緊張感をもって臨みましょう。

●最後の体育祭 9月14日(金)

- ・3年生にとっては大きな学校行事の最後となる「体育祭」も近づいてきました。
- ・残暑がまだまだ厳しいようです。怪我などに細心の注意を払い、練習、準備し、思い出に残る「体育祭」にしましょう。「伝統の舟入体育祭」を大いに盛り上げる3年生の活躍に期待しています。

●夏の終わりに

天王山と言われた夏休みが終わり、全てがうまくいった、学力も上がったといえるような人はそんなに多くないはずです(ほとんどいないと思います)。計画の遅れ、心身の疲れ、実力の伸び悩みなど、この時期の受験生には、共通のメンタルがあります。そこで…

…『蛍雪時代9月号』の記事からいくつかを紹介します。詳しくは、各教室にある『蛍雪時代』で読んでください

①■夏休み明け ココロの4大トラブルへの対処

- 1 計画通りに進まない →軌道修正。具体的に「問題集」と「問題番号」を決めよ
- 2 自分のレベルが見えない →逆転合格はこれから。
「模試」と「過去問演習」で自分のレベルと向き合う
- 3 苦手が克服できない →苦手は得意でサンドイッチ
最後に「好き」があるから頑張れる
- 4 孤独な気持になる →やる気とルーティンをシェアする
生活習慣に関するルーティン(登校時間など)を共有する

★「悩む」はただつらい状況です。同じことを何回も考えてしまっている、堂々巡りの状態です。一方、「考える」はつらい状況を脱却するために、具体的な対策を考える事です。つらいと感じたら、「今自分は『悩んでいる』のか『考えている』のか」と自問してください。「悩む」のではなく、「考え」て自分なりの解決法を作っていきます。

(プラスティー教育研究所 清水章弘氏)

②■心を整える7つの習慣 …今回はそのうちの3つ。残りは自分で考えてみよう。

- 1 机の上を綺麗にして背筋を伸ばして授業に臨む。
- 2 受験科目かどうかに関係なく全ての科目に全力で取り組む。
心が整っている人は、余裕があるように見える。堅実でミスが少ない人はこういう人。
- 3 自分・友だち・先生に「小さな宣言」をする。
友だちや先生を自分のサポーターにしてしまえる人は強い。「宣言」が退路を断って、実行力を高める。自分と「約束」することです。